



ウッドバッジ研修所スカウトコース 参加申込書

_____ 第 _____ 期 平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日 申込

[期間] 平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日 ~ _____ 月 _____ 日 [場所] _____

[参加予定の課程別研修] _____ 課程

ふりがな				性別	男・女	写真貼付 たて×よこ 3.5cm×2.5cm 上半身のもの	
氏名	(印)						
住所	(〒 _____ - _____) 電話 (_____) - _____ / FAX (_____) - _____						
E-mail	※アドレスはわかりやすくお書きください。						
携帯電話	(_____) - _____ ※携帯電話をお持ちでない場合、確実に連絡のとれる電話番号をお書きください。						
生年月日	昭和・平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日生 (満 _____ 歳 _____ 月)						
所属	_____ 連盟 (_____ 地区) _____ 第 _____ 団 _____ 隊 役務 _____						
登録番号	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	地区・県連盟役務
ボーイスカウト 講習会	開設県連盟 (地区)			修了年月日			
	_____ 連盟 _____ 地区			昭和・平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日			
研 修 歴	W B 実修所	_____ 課程 第 _____ 期 修了日 昭和・平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日 (_____)					パーチメントNo.
	その他研修歴：(※上記の他に修了しているウッドバッジ研修所・ウッドバッジ実修所・団委員研修所・団委員実修所・安全セミナーがありましたら、記入してください。)						
奉仕歴 (過去5年間における団内の役職と奉仕年月)		団委員長の 同意		平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日		(印)	
		地区コミッショナー の推薦		平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日		(印)	
		県連盟コミッショナー の推薦		平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日		(印)	

※ 記載された個人情報、指導者訓練 (隊指導者基礎訓練課程) 以外には使用致しません。

ウッドバッジ研修所 スカウトコース 「課題研修」

課程

提出日：平成

年

月

日

ふりがな				性別	男 ・ 女		
氏名							
住所	(〒 -)			電話 () -			
生年月日	昭和・平成	年	月	日生	(満	歳	月)
所属連盟 (.....地区)第.....団.....隊 役務						
登録番号	(登録証の番号)						

課題研修	指導を受けた人	
	氏名	氏名
課題 1 日本連盟発行書籍「基本原則」、「日本連盟規程集」 教育規程第1章「一般原則」を読み、スカウト運動の理念と日本連盟の方針を理解したうえで、指導を受けた内容を記述してください。		
課題 2 スカウティング・フォア・ボーイズの第IX章、第III章、第I章、第II章の順番に熟読し、指導を受けた内容を記述してください。		
課題 3 スキルトレーニングにおいて以下の細目を履修し、指導を受けた内容を記述してください。 ※細目について別紙「課題研修まとめ用紙」を参照。 (1) ロープワーク (2) 地図とコンパス (3) 刃物の取り扱い (4) 野営技能	認定を受けたトレーナー (1) _____ (2) _____ (3) _____ (4) _____	

課題研修を履修したことを認定します。

平成 年 月 日

認定トレーナー署名 (LT・ALT) (氏名)



「課題研修まとめ用紙」

課程

氏名：

課題 1	
課題 2	
課題 3	<p>(1) ロープワーク 本結び、もやい結び、巻き結び、ねじ結び、引きとけ結び、角しばり、筋かいしばり</p> <p>(2) 地図とコンパス 16方位と方位角の呼び方を覚えプレートコンパス（シルバコンパス）を使用することができる。</p> <p>(3) 刃物の取り扱い ナイフの正しい使い方と安全について説明できる。</p> <p>(4) 野営技能</p> <ul style="list-style-type: none">・ 家型テントの設営、撤営と維持管理ができる。・ フライテント（タープテント）の設営、撤営と維持管理ができる。・ 班の炊事に適する2種以上のかまどを使い薪で炊事ができる。

※各課題について指導を受けた内容を記述し、申込書と一緒にご提出ください。